

問：自治会館や集会所は地域住民の様々なコミュニティ活動の拠点として活用されています。しかし、地域で大きい事業には、効果が大きいこと、負担が大きいこと、費用を見きわめながら補助支援を行っています。

答（市長）：自治会館や集会所は地域にとって一番身近なコミュニティ施設であり、公益的な施設であることから、耐震診断やその後のフォローを検討する融資制度については、自

たいと考えます。



▲大雨時の増水が懸念される…

問：自治会館や集会所は地域住民の様々なコミュニティ活動の拠点として活用されています。しかし、地域で大きい事業には、効果が大きいこと、負担が大きいこと、費用を見きわめながら補助支援を行っています。

答（市長）：自治会館や集会所は地域にとって一番身近なコミュニティ施設であり、公益的な施設であることから、耐震診断やその後のフォローを検討する融資制度については、自

たいと考えます。



▲子ども達が安心して遊べる環境を！

問：自治会館や集会所は地域住民の様々なコミュニティ活動の拠点として活用されています。しかし、地域で大きい事業には、効果が大きいこと、負担が大きいこと、費用を見きわめながら補助支援を行っています。

答（市長）：自治会館や集会所は地域にとって一番身近なコミュニティ施設であり、公益的な施設であることから、耐震診断やその後のフォローを検討する融資制度については、自

たいと考えます。

問：地域特性に合わせた地域主体のまちづくりをすることは、まちづくりへの市民参加を推進することになります。自治会に対する、市長のこの4年間の取り組みと新たな施策への取り組みについて伺います。

答（市長）：地域自治を担う中心的組織は自治会であると認識しています。これまでの取り組みは、自治会の要望受付窓口の一本化や地域づくり事業補助制度の創設、防犯グッズの貸与や財政的援助、また、自治会館という活動拠点づくりへの支援等を行ってきました。自治会は、地域住民が協力し、良好な居住環境を創っていく目的を持つています。地域でできることは地域でといつたところから、自治会と行政は一線を画しております。私としても、自治会の自主性を尊重し対応してきました。しかし、地域だけではできないこと、負担が大きい事業には、効果を見きわめながら補助支援を行っています。

答（市長）：地域自治を担う中心的組織は自治会であると認識しています。これまでの取り組みは、自治会の要望受付窓口の一本化や地域づくり事業補助制度の創設、防犯グッズの貸与や財政的援助、また、自治会館という活動拠点づくりへの支援等を行ってきました。自治会は、地域住民が協力し、良好な居住環境を創っていく目的を持つています。地域でできることは地域でといつたところから、自治会と行政は一線を画しております。私としても、自治会の自主性を尊重し対応してきました。しかし、地域だけではできないこと、負

問：金坂川下流は、大雨時は雨水が川に一気に流れ込み、県道藤沢厚木線周辺で浸水が発生しています。永池川への分水路と金坂川の改修等を行って浸水解消を図って頂きたいと考えます。また、県道杉久保座間線は市でも拡幅要望している重要な道路です。その杉久保地区にあたる県道藤沢厚木線から金坂橋までは近年住宅が多くなり交通量も増加しています。この道路は、幅員が狭く、歩行者は非常に難しくなっています。金坂川整備は、県道の拡幅整備と合わせて行うことですが、周辺住宅の新設から非常に難しくなっています。道路管理者である厚木土木事務所と調整していただきたいと考えます。

答（市長）：金坂川は、国分寺台、杉久保の住宅開発等に伴い整備してきましたが、県道藤沢厚木線の周辺は、雨量が多い場合浸水が利用する施設であり、できる限り、会員が負担にならないよう平等に資金を融通するべきと考えます。一時的に、資金が不足するのであれば、行政による融資支援を行ってはどうかと思いますがいかがでしょうか。

答（教育長）：中学校給食の見直しを実施していますので、雨水計画の見直しを実施しています。また、県道杉久保座間線は市でも拡幅要望している重要な道路です。その杉久保地区にあたる県道藤沢厚木線から金坂橋までは近年住宅が多くなり交通量も増加しています。この道路は、幅員が狭く、歩行者は非常に難しくなっています。金坂川整備は、県道の拡幅整備と合わせて行うことですが、周辺住宅の新設から非常に難しくなっています。道路管理者である厚木土木事務所と調整していただきたいと考えます。

答（教育長）：現在1社の協議し、第4次総合計画の前期5カ年で整備していくとともに、水路の上部利用による歩行者の安全対策を図るために、水路の上部は、幅員が狭く、歩行者は非常に難しくなっています。金坂川の整備と合わせて、歩道を拡幅して、選択肢の拡大を検討しています。

答（教育総務部長）：種類の弁当に加え、パンの販売や近隣商店、コンビニ等からの弁当販売を考えています。なお、環境の整備を強化すべきと考えます。

答（生涯学習部次長）：

市政に関する一般質問の概要

9月13日、14日に議員17名が市の考え方をしました。主な質問を紹介いたします。

中学校給食の再開を

共産党
白神多恵子

市民とつくる平和事業の推進を

ネット
三谷裕美子

については、個々の事業の趣旨を考え慎重に対応しています。

問：平和事業推進に当

ついては、個々の事業の趣

旨を考え慎重に対応してい

きたいと思います。

問：市民主体のえびな平

和国際交流展は昨年で中止

されました。市民への啓発

に効果ある祭典であり、今

が、いかがお考えですか。

答（市長）：新たに異

な事業は家庭にあり、愛

がりを深めるものです。今

後も弁当持参を継続してい

きたいと考えています。

長の考えを伺います。

答（市長）：平和都市宣

言の趣旨に基づき限られた

事業推進に向けた活動を市

民と行政の協働の力で創つ

て頂きたいと思います。市

のスポーツ交流会を実施

しています。事業名は異な

りますが平和事業の一環と

事業における計画立案段階

から市民が参加することに

事業は進めてきました。市

の趣旨に基づき限られた

事業は進めてきました。市

の趣旨に基づき限られた